



## 2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月10日

上場会社名 日亜鋼業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5658 URL <http://www.nichiasteel.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)大西 利典  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)沖垣 佳宏 (TEL) 06-6416-1021  
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	16,069	8.8	711	△29.6	1,089	△15.0	640	△22.9
2022年3月期第2四半期	14,765	17.6	1,010	194.0	1,281	131.1	830	107.4

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 659百万円(△27.4%) 2022年3月期第2四半期 908百万円(40.4%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第2四半期	13.24	—	—	—
2022年3月期第2四半期	17.16	—	—	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年3月期第2四半期	68,852	50,028	68.0
2022年3月期	69,225	49,659	67.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 46,830百万円 2022年3月期 46,583百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
2023年3月期	—	4.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	34,500	12.3	1,750	△13.1	2,400	△8.4	1,500	△12.6	30.99	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規—社、除外—社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期2Q	51,755,478株	2022年3月期	51,755,478株
2023年3月期2Q	3,359,686株	2022年3月期	3,359,484株
2023年3月期2Q	48,395,945株	2022年3月期2Q	48,396,346株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ウクライナ情勢や円安進行の影響を含めた輸入資源・原材料等の価格高騰、国内外におけるサプライチェーン寸断、欧米及び中国の景気減速懸念等の複合的な要因が相俟って、先行きが不透明な状況が続きました。

線材加工製品業界においては、鋳螺線材製品の需要が堅調に推移する一方で、普通線材製品の需要低迷が継続しました。特殊線材製品については、主力の自動車向けで完成車メーカーの生産回復の遅れにより減少を余儀なくされました。

また、コスト面では、鉄鋼原料市況及び非鉄・原油相場等の高騰を背景に、主副原料及びエネルギー等の価格が大幅に上昇し、これらの調達コスト増を製品価格に適切に転嫁することが収益を確保する上で不可欠となっております。

このような状況の中、当社グループは、主副原料及びエネルギー等のコスト上昇を踏まえた販価への転嫁、鋳螺線材製品の販売数量拡大、変動費・固定費両面でのコスト低減対策等を積極的に推進しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は16,069百万円と前年同期に比べ1,303百万円(8.8%)の増収となりました。

しかしながら利益面においては、普通線材製品及び特殊線材製品の販売数量の大幅な減少等により、営業利益は711百万円と前年同期に比べ298百万円(△29.6%)の減益、経常利益は1,089百万円と前年同期に比べ191百万円(△15.0%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は640百万円と前年同期に比べ190百万円(△22.9%)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は68,852百万円となり、前連結会計年度末に比べ373百万円の減少となりました。流動資産は37,480百万円となり、前連結会計年度末に比べ637百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。固定資産は31,371百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,010百万円の減少となりました。これは主に投資有価証券の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は18,823百万円となり、前連結会計年度末に比べ742百万円の減少となりました。流動負債は11,921百万円となり、前連結会計年度末に比べ363百万円の減少となりました。これは主に電子記録債務の減少によるものです。固定負債は6,902百万円となり、前連結会計年度末に比べ379百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は50,028百万円となり、前連結会計年度末に比べ369百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は68.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年9月21日に発表いたしました業績予想からの変更はありません。なお、実際の業績は、需要業界の活動水準や主副原料価格の動向等の様々な要因により、予想数値と異なる場合がありますことをご承知置きください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,894,916	13,913,803
受取手形及び売掛金	6,329,411	6,977,153
電子記録債権	4,407,872	4,611,616
有価証券	2,451,344	200,296
製品	5,872,276	6,276,669
仕掛品	1,259,777	1,364,080
原材料及び貯蔵品	3,231,595	3,768,384
その他	400,922	374,083
貸倒引当金	△5,164	△5,563
流動資産合計	36,842,952	37,480,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,798,628	3,747,404
機械装置及び運搬具（純額）	3,465,276	3,434,454
土地	9,003,482	9,003,482
建設仮勘定	231,092	208,970
その他（純額）	191,837	194,435
有形固定資産合計	16,690,317	16,588,745
無形固定資産		
ソフトウェア	57,676	46,817
その他	2,957	2,941
無形固定資産合計	60,633	49,759
投資その他の資産		
投資有価証券	14,016,055	13,106,365
長期貸付金	4,622	4,888
退職給付に係る資産	291,362	298,883
繰延税金資産	9,571	9,571
その他	1,338,592	1,342,082
貸倒引当金	△28,817	△28,816
投資その他の資産合計	15,631,387	14,732,976
固定資産合計	32,382,339	31,371,481
資産合計	69,225,291	68,852,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,547,386	4,900,351
電子記録債務	3,421,611	2,811,019
短期借入金	750,000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	1,160,000	1,240,000
未払金	874,310	826,474
未払法人税等	783,982	434,252
賞与引当金	325,417	330,838
その他	421,904	528,524
流動負債合計	12,284,613	11,921,461
固定負債		
長期借入金	3,950,000	3,690,000
繰延税金負債	853,824	791,434
役員退職慰労引当金	228,219	136,620
退職給付に係る負債	2,185,469	2,220,542
その他	64,129	63,753
固定負債合計	7,281,641	6,902,351
負債合計	19,566,255	18,823,812
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,720,068	10,720,068
資本剰余金	10,888,051	10,888,051
利益剰余金	23,898,552	24,248,766
自己株式	△1,021,929	△1,021,973
株主資本合計	44,484,742	44,834,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,878,834	1,728,412
為替換算調整勘定	210,400	255,782
退職給付に係る調整累計額	9,807	10,950
その他の包括利益累計額合計	2,099,042	1,995,144
非支配株主持分	3,075,251	3,198,135
純資産合計	49,659,036	50,028,192
負債純資産合計	69,225,291	68,852,005

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	14,765,856	16,069,017
売上原価	11,612,456	13,145,833
売上総利益	3,153,399	2,923,183
販売費及び一般管理費	2,142,874	2,211,350
営業利益	1,010,525	711,833
営業外収益		
受取利息	35,860	49,525
受取配当金	127,587	194,121
有価証券売却益	17,989	1,854
持分法による投資利益	33,653	304
太陽光売電収入	33,012	31,660
受取賃貸料	15,370	14,434
為替差益	-	101,112
雑収入	51,190	13,291
営業外収益合計	314,664	406,304
営業外費用		
支払利息	11,490	10,057
太陽光売電原価	14,464	13,007
為替差損	4,864	-
雑支出	13,087	5,632
営業外費用合計	43,906	28,697
経常利益	1,281,282	1,089,440
特別利益		
固定資産売却益	7	19
特別利益合計	7	19
特別損失		
投資有価証券評価損	1,250	-
固定資産除却損	3,699	2,511
解体撤去費用	6,126	7,416
特別損失合計	11,075	9,927
税金等調整前四半期純利益	1,270,214	1,079,532
法人税等	380,093	341,886
四半期純利益	890,120	737,646
非支配株主に帰属する四半期純利益	59,469	97,056
親会社株主に帰属する四半期純利益	830,651	640,589

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
四半期純利益	890,120	737,646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,261	△152,921
為替換算調整勘定	44,530	63,275
退職給付に係る調整額	4,113	4,382
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,723	7,193
その他の包括利益合計	18,658	△78,069
四半期包括利益	908,778	659,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	830,178	536,692
非支配株主に係る四半期包括利益	78,600	122,883



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。